



探そう！君の夢 実現への架け橋  
せいのりゅうたくしん  
「清流拓心」

シリーズ No. 2

校訓・清流拓心＝「清流」には訓子府の町を脈々と流れる常呂川のように、多くの触れ合いの中で、清く強く、心の正しい人になること、「拓心」には恵まれた自然の中に、自らの心を耕し、各自の道を切り開き、はばたいていく願いが込められています

本町の将来を担う人材を育成する重要な教育機関である訓子府高校。少子化が進み入学者数が減少している中、魅力ある学校づくりに全力で取り組んでいる訓子府高校に町内から実際に通学している生徒や保護者の方に、学校に対する声を聞きました。

父母と生徒の声を聞いてみました

**訓子府高校で楽しい高校生活を  
第2学年保護者 齊藤 麗紗**

息子は現在、訓子府高校の第2学年で毎日、とても楽しそうに学校に通う息子の様子をはたから見て、私は本当に息子を訓子府高校へ入学させて良かったとしみじみ思っています。

その良かったと思うことが、2点あります。まず1点目は、訓子府高校が地域密着型の学校であることです。高校に入学すると、周りの友人もガラリと変わってしまい、級友や先生方の顔と名前が一致せず、学校生活を普通に営んでいくこともままなりません。しかし、訓子府高校では少人数教育を生かし、そのような不安とはほぼ無縁であることが最大の利点であると私は確信しています。また、周囲の級友や先生方の様子などもほぼ把握済みであり、常に生徒の様子を細かく把握することが可能であることが強みであると思います。

2点目は、保護者と先生の距離感が近く、とてもフレンドリーにさまざまなPTA活動が展開されていることです。私は現在、PTA副会長を務めており、とても楽しくPTA活動に参加しています。学校祭では「餅まき」をしたり、マラソン大会では参加した生徒たちに「うどん」を作ったり、おそらくほかの高校では、なかなか味わうことのない貴重な経験をさせてもらっています。生徒や先生方と一緒に学校行事に参加する機会が増えることを私はとてもうれしく感じています。

息子が長期休暇になると、「早く学校に行きたいな！」と繰り返し話している様子を見て、高校受験を間近に控えている娘も「私も訓子府高校へ行きたい！」と常々言うくらい訓子府高校には魅力が溢れています。

来春、卒業予定の中学生の皆さんもぜひ、訓子府高校に入学して、楽しい高校生活を送ってもらいたいと強く願っています。

**訓子府高校に入学して  
第2学年 瀧野 諒**

入学したばかりのころは、目まぐるしい環境の変化になかなかなじめず、また、右も左も分からない状況に不安と緊張でいっぱいでしたが、友人や先輩たち、そして先生方のおかげで、高校での生活に順調に慣れていくことができました。

これまでには自分に自信がなくて断念していた生徒会役員選挙への立候補を、昨年の後期には実行することができました。そして私は平成30年10月1日から令和元年9月30日までの任期で、生徒会会計として貴重な経験を積ませていただきました。さまざまな行事の企画や運営などの業務を通じて、その難しさや仲間と協力して取り組むことの大切さなどをひしひしと感じ取ることができました。

訓子府高校で生活していく中で、私は自ら考え、学びを継続していくことの大切さを知ることができました。中学校生活の中では経験することができなかったことや苦手だと感じていたことに自ら進んで挑戦し、少しずつですができるようになりました。そして、進路実現のためにさまざまな資格取得にも日夜励んでいます。皆さんも訓子府高校で、自分が希望する進路の実現など、挑戦してみたいことを見つけてみませんか。

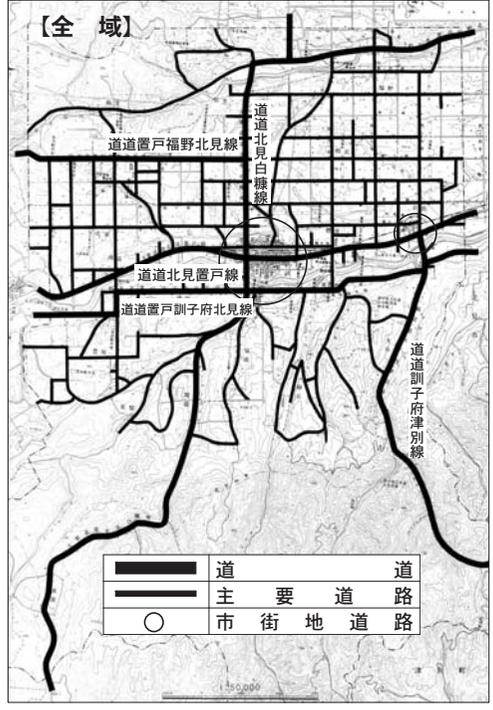
令和元年度  
訓子府町除雪路線図

この冬の除雪はこうなります

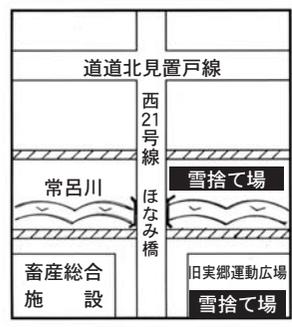
町では、今冬の町道除雪路線を定めました。除雪は、市街地の生活道路から始め、次に主要道路、その他の道路と順次作業を行います。歩道の除雪は、通学路を優先に行います。暴風雪時は、作業時の安全確保のため、18時以降の除雪作業は実施しませんので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

除雪作業にご協力を

- 深夜から早朝に除雪・排雪作業■  
交通量や事故防止などの安全性を考え、深夜から早朝に除雪・排雪作業を行う場合があります。エンジン音や振動などで、ご迷惑をお掛けすることがあります。
- 路上駐車はやめましょう■  
路上駐車は、除雪作業の支障となるだけでなく、その地域の除雪が遅れることとなりますので、やめましょう。
- 各家庭や店舗前の雪処理にご協力を■  
限られた時間の中で、除雪作業を行うため、除雪車が通ったあとの各家庭や店舗前の雪を取り除くことは困難な状況ですので、ご理解とご協力をお願いします。
- 車道への雪出しはやめましょう■  
除雪したあとの道路に雪を捨てると、除雪の効果がなくなるばかりか、わだちができて交通障害や事故の原因になりますので、道路には絶対雪を出さないでください。
- 排雪は指定の場所へ■  
市街地の排雪は、積雪量や歩道の状況を見ながら行います。雪捨て場は、穂波橋の南側にある旧実郷運動広場(主に小型車両による搬入)と穂波橋左岸下流河川敷地(主に大型車両による搬入)を指定しています。



雪捨て場の位置



■問合せ 建設課 (☎ 47-2118 役場1階窓口4番)